

地域福祉推進のためのアンケート調査（案）

1 ご自身について

問1 あなたの性別をお答えください。 [○は1つ]

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの令和6（2024）年10月15日現在の年齢をお答えください。 [○は1つ]

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 6. 65～69歳 |
| 2. 30～39歳 | 7. 70～74歳 |
| 3. 40～49歳 | 8. 75～79歳 |
| 4. 50～59歳 | 9. 80～84歳 |
| 5. 60～64歳 | 10. 85歳以上 |

問3 あなたが現在お住まいの地区はどちらですか。 [○は1つ]

- | |
|--|
| 1. 茅ヶ崎地区（茅ヶ崎・元町・新栄町・本村・十間坂） |
| 2. 茅ヶ崎南地区（若松町・幸町・共恵・中海岸） |
| 3. 海岸地区（東海岸北・東海岸南） |
| 4. 南湖地区（南湖） |
| 5. 湘南地区（中島・松尾・柳島・柳島海岸・浜見平） |
| 6. 鶴嶺東地区（下町屋・浜之郷・矢畑・円蔵・西久保） |
| 7. 鶴嶺西地区（今宿・平太夫新田・萩園） |
| 8. 松林地区（赤羽根・高田・室田・菱沼・松林） |
| 9. 小和田地区（小桜町・小和田・代官町・本宿町・赤松町） |
| 10. 松浪地区（浜竹・松浪・出口町・ひばりが丘・美住町・常盤町・富士見町・汐見台・緑が浜） |
| 11. 浜須賀地区（旭が丘・松が丘・平和町・菱沼海岸・浜須賀・白浜町） |
| 12. 湘北地区（鶴が台・松風台・香川・みずき・甘沼） |
| 13. 小出地区（堤・芹沢・行谷・下寺尾） |

問4 あなたの職業は次のうちどれですか。 [○は主なもの1つ]

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 農業・漁業 | 6. パート・アルバイト |
| 2. 自営業・会社経営 | 7. 家事専業 |
| 3. 会社員 | 8. 学生 |
| 4. 公務員・団体職員 | 9. 無職 |
| 5. 専門職（医師・弁護士など） | 10. その他（ ） |

問5 あなたと同居しているご家族はいますか。 [○は1つ]

1. いる 2. いない →問6へ

「1. いる」と回答した方にお聞きします。

問5-2 あなたと同居されているご家族をお答えください。 [○はいくつでも]

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 5. 祖父母 |
| 2. 子(息子・娘・義理の息子・義理の娘) | 6. 孫・ひ孫 |
| 3. 親(父・母・義父・義母) | 7. その他() |
| 4. 兄弟姉妹(兄弟姉妹・義理の兄弟姉妹) | |

2 地域での交流について

ここでの「地域」は、茅ヶ崎市のこととしてお答えください。

問6 あなたは普段、隣近所の人とどの程度お付き合いをしていますか。 [○は1つ]

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 何か困った時に助け合う親しい人がいる | 4. あいさつをする程度の人がある |
| 2. 互いに訪問し合う人がいる | 5. ほとんど付き合いがない |
| 3. 立ち話をする程度の人ならいる | |

問7 あなたは今後、隣近所の人とどのようにお付き合いをしたいと思いますか。

[○は1つ]

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 何か困った時に助け合うくらい親しくしたい | 4. あいさつをする程度でよい |
| 2. 互いに訪問し合いたい | 5. 付き合いたくない |
| 3. 立ち話をする程度でよい | |

問8 あなたは、地域の人とお茶を飲んだり、話をしたりする場やサークル活動など、地区内で気軽に顔を出せる場所がありますか。 [○は1つ]

1. ある 2. ない →問9へ

「1. ある」と回答した方にお聞きします。

問8-2 それはどこですか。 [○はいくつでも]

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 自治会館 | 6. 地区ボランティアセンター |
| 2. 地域集会施設(コミュニティセンターなど) | 7. ミニデイ・サロン* |
| 3. 公民館 | 8. サークル活動(趣味等) |
| 4. 公園 | 9. その他() |
| 5. 近所のお店(飲食店など) | |

* ミニデイ・サロン：地域のボランティアが開催している身近な交流の場。例えば、高齢者、障害者、乳幼児とその保護者などの居場所づくりの活動です。名称はさまざまあります。

問9 あなたは、日頃どのようなことに悩んだり、不安を感じたりしていますか。

[○はいくつでも]

1. 自分や家族の健康の問題(自分の病気や障害、家族の介護や看病など)
2. 子育てや子どもの教育にかかわる問題(子どもの発達や学習、不登校など)
3. 自分や家族の人権にかかわる問題(嫌がらせ、いじめ、差別、暴言、暴力、虐待など)
4. 自分や家族の経済的な問題(家計、就労など)
5. 自分や家族の住まいの問題(住居の確保、家賃、改修、安全性、空き家など)
6. 自分や家族の社会的な孤立(社会との関わりがないなど)
7. 地域住民との交流の問題(近所づきあい、近所のゴミ・騒音の問題など)
8. 地域の防犯対策にかかわる問題(犯罪、非行など)
9. 地域の災害対策にかかわる問題(災害予防、避難方法や避難所など)
10. 交通にかかわる問題(交通安全対策、交通手段の確保など)
11. その他()
12. 特になし

問10 あなたは困ったことがあったり、不安を感じたときに、相談できる相手はいますか。

[○はいくつでも]

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 家族 | 13. 市社会福祉協議会 |
| 2. 近所の人 | 14. 地域包括支援センター |
| 3. 友人・知人 | 15. ミニデイ・サロン |
| 4. 自治会の役員など | 16. 障害者相談窓口 |
| 5. 民生委員・児童委員 | 17. 子育て支援センター |
| 6. NPOなどの民間団体 | (茅ヶ崎駅北口・南口・浜竹・香川駅前) |
| 7. 医療関係者(医師・看護師など) | 18. 地区社会福祉協議会／地区ボランティアセンター |
| 8. 福祉関係者(ケアマネジャーなど) | 19. 近所のお店(飲食店など) |
| 9. 保育園・幼稚園・学校の先生 | 20. 警察・消防 |
| 10. 市役所の担当課 | 21. 交通機関の窓口 |
| 11. 県や市の相談窓口 | 22. その他() |
| 12. 保健所 | 23. 相談できる相手はいない |

問11 あなたは悩みや不安について、どのような方法で相談できるとよいと思いますか。

[○は3つまで]

1. 県や市、公的機関が開設している窓口での相談
2. 自治会や民間団体、民生委員・児童委員、専門家など、地域の人材や組織への相談
3. 夜間や休日の対面相談
4. 夜間や休日の電話相談
5. 駅ビルやショッピングセンターなど、公的機関以外の場所での対面相談
6. 自宅や職場などへの訪問相談
7. パソコンやスマートフォンからのインターネット・メール相談
8. SNS(フェイスブック・エックス(旧ツイッター)・LINE など)やチャットによる相談
9. その他()

問 今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地のいい場所など)と思えるところ
はどこですか。 [○はいくつでも]

- | |
|---|
| 1. 自分の部屋 |
| 2. 家庭(実家や親族の家を含む) |
| 3. 学校(卒業した学校を含む) |
| 4. 職場(過去の職場を含む) |
| 5. 地域(ミニデイ・サロンや行きつけの店、公民館、公園など、現在住んでいる場所にある通い
の場やコミュニティ) |
| 具体的に() |
| 6. インターネット空間(SNS,YouTubeやオンラインゲームなど) |
| 7. その他() |

問12 あなたの隣近所に、困りごとを抱えていて、行政や地域の支援が必要だと感じる
人はいますか。 [○は1つ]

1. いる

2. いない →問13-1へ



「1. いる」と回答した方にお聞きします。

問12-2 それはどのような人ですか。 [○はいくつでも]

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. ひとり暮らしの高齢者や障害者 | 7. 引きこもりの人 |
| 2. 高齢や障害・病気により介護が必要な人 | 8. 近所から孤立している人・世帯 |
| 3. 在宅医療が必要な人 | 9. ヤングケアラー |
| 4. 福祉や介護のサービスが不足している人 | 10. その他() |
| 5. 育児に困難を抱えている保護者 | 11. わからない |
| 6. 経済的に困っている人 | |

3 地域福祉活動について

ここでの「地域福祉活動」は、茅ヶ崎市のこととしてお答えください。

問 1 3 - 1 地域福祉活動にかかわる以下の団体・組織等について、ご自身にあてはまるものをお答えください。

団体・組織等	〔○はそれぞれ1つ〕	参考説明
地区社会 福祉協議会 (地区社協)	1. 活動内容を知っている 2. 名前を聞いたことはある 3. 知らない	自治会や福祉関係者、地域住民などが協力して地域福祉を推進するための組織です。 福祉まつりやミニデイ・サロン活動、地区ボランティアセンター活動などの取り組みを行っています。
まちぢから 協議会	1. 活動内容を知っている 2. 名前を聞いたことはある 3. 知らない	地域で活動している各種団体をはじめ、その地域に関わりのある方々によって構成され、自分の地域をより良くしていくための話し合いが行われる場です。 団体に属していなくても公募委員や部会参加などを通して参加できます。
民生委員・ 児童委員	1. 相談したことがある 2. 名前を聞いたことはある 3. 知らない	地域の身近な相談役です。 高齢者、子育て中の方、障害のある方、生活にお困りの方などの相談に親身に応じ、行政や福祉機関のサービスを紹介したり、担当機関につないだりするパイプ役も担います。
地域包括 支援センター	1. 相談したことがある 2. 名前を聞いたことはある 3. 知らない	介護保険法で定められた、地域住民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメント等を総合的に行う機関です。 茅ヶ崎市内13か所に設置されています。
相談支援 事業所	1. 相談したことがある 2. 名前を聞いたことはある 3. 知らない	障がいのある人の福祉に関する様々な問題について、障がいのある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援等を行う機関です。 茅ヶ崎市内4か所に設置されています。

問 1 3 - 2 地域福祉活動・地域のボランティア活動にかかわる以下の拠点において、ご自身にあてはまるものをお答えください。

拠点	○は それぞれ 1 つ	○は それぞれ 1 つ	参考説明
地区 ボランティア センター	1. 活動内容を 知っている 2. 名前は聞いた ことはある 3. 知らない	1. 利用したこと がある 2. 利用したこと はない	地域住民の日常の「ちょっとした困りごと」の相談に応じる、地域の助け合い活動の窓口です。 支援の担い手となるのも、同じ地域に住む住民のボランティアです。茅ヶ崎市内の 1 3 地区全てに設置されています。
茅ヶ崎市民 活動サポート センター	1. 活動内容を 知っている 2. 名前は聞いた ことはある 3. 知らない	1. 利用したこと がある 2. 利用したこと はない	2002 年に設置され、市民活動団体やボランティアなど、営利を目的とせず公益的な活動を行っている人達や、これから活動しようと考えている人達を支援します。(主な活動：場の提供/情報の収集・提供/相談・コーディネート/人材の育成・交流促進/連携・協働の推進)
茅ヶ崎市社会 福祉協議会 ボランティア センター	1. 活動内容を 知っている 2. 名前は聞いた ことはある 3. 知らない	1. 利用したこと がある 2. 利用したこと はない	市社会福祉協議会内のボランティアに関する相談窓口です。活動したい人・協力を必要とする人等から相談を受け、調整を行います。 また、ボランティア活動の普及や支援のため、情報提供や講座・研修の開催、ボランティア保険の加入などにも対応しています。
地区 コミュニティ センター	1. 活動内容を 知っている 2. 名前は聞いた ことはある 3. 知らない	1. 利用したこと がある 2. 利用したこと はない	市民がどなたでも利用できる多目的施設で、各地域のコミュニティ活動や情報発信の拠点として利用されています。 多目的室、会議室、学習室、調理室など、目的に応じて利用いただけます。市内 1 1 か所に設置しています。
公民館	1. 活動内容を 知っている 2. 名前は聞いた ことはある 3. 知らない	1. 利用したこと がある 2. 利用したこと はない	地域住民の学習・スポーツ・文化・創作・地域活動等の学校以外の教育を推進する施設です。学習相談や学習情報の提供を受けることもできます。また、各種団体の活動の場として利用できます。また、市内 5 か所に設置しています。
自治会館	1. 活動内容を 知っている 2. 名前は聞いた ことはある 3. 知らない	1. 利用したこと がある 2. 利用したこと はない	住民の方達が生活する地域を基盤とする自治会の集会所です。 町内会・自治会などの住民団体の集会や、住民の方同士のふれあいの場、活動の場、学習の場などとして利用できる施設です。
茅ヶ崎公園 体験学習 センター うみかぜテラス	1. 活動内容を 知っている 2. 名前は聞いた ことはある 3. 知らない	1. 利用したこと がある 2. 利用したこと はない	海岸青少年会館と福祉会館を複合化により再整備し、平成 31 年 1 月にオープンしました。 茅ヶ崎公園が持つ「みどり」や「海」といった風光明媚な環境を生かした様々な学びや体験を通じて、子どもから高齢者まであらゆる世代が交流できる施設を目指します。

ここから、地域福祉活動・地域のボランティア活動についてお伺いします。
ここでの「地域福祉活動」・「地域のボランティア活動」は、茅ヶ崎市内のことについて
お答えください。

問 1 4 あなたは現在、地域のボランティア活動（地域のちょっとした助け合い活動も含む）に参加していますか。 [○は1つ]

1. はい

2. いいえ →問 1 5 へ

「1. はい」と回答した方にお聞きします。

問 1 4 - 2 それはどのような活動ですか。 [○はいくつでも]

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 話し相手・相談ごとの相手 | 8. 防犯パトロール |
| 2. 買い物や外出などの付き添い・手伝い | 9. 交通安全活動 |
| 3. 子どもの預かり・外遊びの見守りなど | 10. 青少年健全育成 |
| 4. 一人暮らしのお年寄りなどの見守り | 11. 障害者支援 |
| 5. 家事・掃除・庭の草刈りなど簡単な手伝い | 12. その他助け合い活動 |
| 6. ミニデイ・サロン活動 | (具体的に) |
| 7. 防災活動 | |

問 1 4 - 3 あなたはどのくらいの頻度で地域のボランティア活動をしていますか。 [○は1つ]

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 週 5 日以上 | 4. 月 2~3 日程度 |
| 2. 週 3~4 日程度 | 5. 月 1 日程度 |
| 3. 週 1~2 日程度 | 6. 2~3 か月に 1 回以下 |

問 1 4 - 4 あなたは、自分のしているボランティア活動について、どのようにお考えですか。 [○は1つ]

- | |
|-----------------------------|
| 1. 現在行っている活動をより深めたい |
| 2. 今までやっていなかった新たな分野の活動を試みたい |
| 3. 今のままでいい |

→問 1 6 へ

問 1 4 において、「2. いいえ」と回答した方にお聞きします。

問 1 5 あなたは、過去に地域のボランティア活動（地域のちょっとした助け合い活動も含む）をしていたことはありますか。 [○は1つ]

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1. していたことがある →問 1 5 - 2 へ | 2. していたことはない →問 1 6 へ |
|---------------------------|-----------------------|

問15において、「1. していたことがある」と回答した方にお聞きします。

問15-2 あなたが地域のボランティア活動を辞めた理由をお答えください。

[○はいくつでも]

1. 仕事や家事・育児・介護などで、時間に余裕がなくなったため
 2. 年齢・病気等で体力的に負担になったため
 3. 生活環境の変化により、活動日時が合わなくなったため
 4. 活動の場まで遠かったため
 5. 活動団体や組織の中で嫌な思いをしたため
 6. 支援を提供した相手との間で嫌な思いをしたため
 7. 活動に伴う出費が負担に感じられたため
 8. 興味・関心のあるボランティアの機会がないため
 9. 他にもっとやりたいこと(趣味など)ができたため
 10. その他
- ()

問16 あなたは今後、どのような地域のボランティア活動（地域のちょっとした助け合い活動も含む）に参加してみたいと思いますか。

※現在参加している方も、今後の継続や新規の活動についての希望をお答えください。

[○はいくつでも]

- | | |
|------------------------|-------------------------------------|
| 1. 話し相手・相談ごとの相手 | 8. 防犯パトロール |
| 2. 買い物や外出などの付き添い・手伝い | 9. 交通安全活動 |
| 3. 子どもの預かり・外遊びの見守りなど | 10. 青少年健全育成 |
| 4. 一人暮らしのお年寄りなどの見守り | 11. 障害者支援 |
| 5. 家事・掃除・庭の草刈りなど簡単な手伝い | 12. その他助け合い活動 |
| 6. ミニデイ・サロン活動 | (具体的に) |
| 7. 防災活動 | 13. 参加したいとは思わない(健康上、家族の介護等による場合も含む) |

1.～12.を選択した方は問17へ→

「13. 参加したいとは思わない」と回答した方にお聞きします。

問16-2 あなたが地域のボランティア活動に参加したいと思わない理由をお答えください。

[○はいくつでも]

1. 仕事や家事・育児・介護などで、時間がないため
2. 年齢・病気等で体力的に難しいため
3. 活動日時が合わないため
4. 地域の活動団体や組織についてよく知らないため
5. 参加方法がわからないため
6. 他の参加者と意見や考えが合わない不安があるため
7. きっかけ・機会がないため
8. 活動の場が遠いため
9. 活動に伴う出費が負担であるため
10. 他にもっとやりたいこと(趣味など)があるため
11. 自分にできることや人の役に立つスキルがあるとは思っていないため
12. その他()

問17 あなたはどのような条件が合えば、地域のボランティア活動に参加するようになると思いますか。 [○はいくつでも]

1. 地域のボランティア活動の情報が入ってくる
2. 身近な地域で活動できる
3. 活動場所や活動時間が選択できる
4. 不定期でも参加できる
5. 事前に研修やトレーニングを受けられる
6. 体験会・説明会などが設定されている
7. リーダーや運営スタッフが信頼できる
8. 知人が活動している
9. 特技が活かせる(自分の特技で助けられる人がいる)
10. 自分の適性や特技、参加可能日数などを踏まえて活動の場を紹介してくれる
11. 経済的な負担が少ない
12. 身体的な負担が少ない
13. その他()
14. 特になし

問18 あなたは現在もしくは近い将来、どのような支援を受けたいですか。 [○はいくつでも]

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 話し相手・相談ごとの相手 | 8. 購入品の配送サービス |
| 2. 買い物や外出などの付き添い・送迎 | 9. 代読・代筆 |
| 3. 子どもの一時預かり・外遊びの見守りなど | 10. 安否確認の声かけ |
| 4. 高齢者や障害者の一時預かり・見守り | 11. 預貯金や不動産の管理 |
| 5. 家事・掃除・洗濯など簡単な家事の手伝い | 12. 商品の購入やサービス利用の契約行為 |
| 6. 食事の提供(配食・会食など) | 13. その他(具体的に) |
| 7. 電球交換・草刈り・ゴミ出しなど | 14. 特になし |

4 福祉に関する情報について

問19 市内の福祉情報（例えば、ボランティア・介護・子育て・障害・生活支援・国民健康保険など）を主にどこから入手していますか。 [○はいくつでも]

1. 市の広報紙
2. 市のホームページ(市公式フェイスブック・エックス(旧ツイッター)を含む)
3. 市の担当課
4. 市社会福祉協議会の広報紙
5. 市社会福祉協議会のホームページ(市社会福祉協議会公式 LINE を含む)
6. 市社会福祉協議会の職員
7. テレビ(市広報番組ハーモニアスちがさき)・ラジオ(市広報番組はまかぜちがさき等)
8. タウン誌
9. 自治会回覧
10. 市内の広報掲示板
11. 近所の人／友人・知人
12. 近所のお店(飲食店等)
13. 民生委員・児童委員
14. 地区社会福祉協議会／地区ボランティアセンター
15. 地域包括支援センター
16. 福祉関連施設(こども・高齢者・介護・障害者)
17. 保育園・幼稚園・学校の先生
18. その他()
19. 入手する手段がない →問20へ

1.～18.を選択した方にお聞きします。

問19-2 日頃入手している市内の福祉情報について、どのように感じていますか。 [○は1つ]

- | | | | |
|-----------|-------------|---------------|------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. あまり満足していない | 4. 満足していない |
|-----------|-------------|---------------|------------|

→問20へ

「3. あまり満足していない」、「4. 満足していない」と回答した方にお聞きします。

問19-3 市内の福祉情報の入手について、満足していない理由は何ですか。 [○はいくつでも]

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 内容が不足している | 4. わかりにくい |
| 2. 必要な時に入手できない | 5. その他(具体的に) |
| 3. 見つけにくい | |

5 バリアフリー化について

問20 市では、市内の道路や公共施設などについて、段差の解消やエレベーターの設置など、バリアフリー化を進めています。

あなたは、市内の道路や公共施設のバリアフリー化が進んでいると感じますか。

[○は1つ]

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. かなり進んでいる | 4. あまり進んでいない |
| 2. 少しは進んでいる | 5. 全く進んでいない |
| 3. どちらとも言えない | 6. わからない |

問21 あなたは日頃、心のバリアフリー*を意識して行動していますか。 [○は1つ]

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1. している | 4. していない |
| 2. ややしている | 5. 心のバリアフリーという言葉を知らない |
| 3. あまりしていない | |

*心のバリアフリー：道路や建物をバリアフリー化するだけでなく、市民一人ひとりが高齢者、障害者等の移動や施設利用に制約のある方の困難を自らの問題として意識し、バリアをなくそうとすること（茅ヶ崎市バリアフリー基本構想より抜粋）

6 成年後見制度について

問 2 2 あなたは成年後見制度をご存知ですか。 [○は1つ]

1. 内容を知っている 2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない 3. 知らない→問 2 3 へ

「1. 内容を知っている」、「2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない」と回答した方にお聞きます。

問 2 2 - 2 成年後見制度について何で知りましたか。

①何を通じて知りましたか。

[○はいくつでも]

1. 各種窓口 →右もお答えください
2. テレビ・ラジオ
3. 新聞・雑誌
4. 広報紙
5. インターネット・SNS (フェイスブック・エックス(旧ツイッター)・LINEなど)
6. パンフレット
7. イベント
8. 家族・親族
9. 友人・知人・近所の人
10. その他
- ()

「1. 各種窓口」と回答した方にお聞きます。

②具体的にはどこの窓口でしたか。

[○はいくつでも]

1. 市役所
2. 市社会福祉協議会
3. 成年後見支援センター
4. 地域包括支援センター
5. 相談支援事業所(相談支援専門員)
6. 居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)
7. 医療機関
8. 金融機関
9. 成年後見制度に詳しい専門家の事務所
(弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士・
税理士・精神保健福祉士)

問 2 2 - 3 成年後見制度について、あなたのお考えにあてはまるものをお答えください。 [○はいくつでも]

1. 超高齢社会に必要な制度である
2. 判断能力が不十分な人にとって必要な制度である
3. 判断能力が不十分な人の詐欺被害を未然に防ぐ制度である
4. 相談窓口がわかりにくい
5. 費用がかかる
6. 知らない人が後見人に選ばれる
7. 成年後見人をつけるとできなくなることがある
8. 今の自分には関係ない
9. 将来、必要性が出たときは自身または親族に制度を利用したい
10. できれば制度を利用したくない
11. その他()

「9. 将来、必要性が出たときは自身または親族に制度を利用したい」と回答した方は、理由は何ですか。

1. 親族や友人に制度を利用して身上保護や金銭管理を依頼したいから
2. 頼れる親族等がないため、専門家に身上保護や金銭管理を依頼したいから
3. 専門家に身上保護や金銭管理をお願いできれば安心だから
4. 相続や家の処分等の手続きで必要性が出たら利用せざるを得ないから
5. その他 ()

「10. できれば制度を利用したくない」と回答した方は、理由は何ですか。

1. 制度についてよくわからないから
2. 制度をそのものに反対だから
3. 手続きが煩雑だから
4. 申立て費用や報酬等の負担があるから
5. 後見人等に身上保護や金銭管理を委ねることが心配だから
6. 親族(介護者)が元気なうちは、親族が身上保護や金銭管理をしたいから(親族に身上保護や金銭管理をしてもらいたいから)
7. 利用のタイミングがわからないから
8. 誰が後見人等に選任されるか不安だから
9. その他()

問23 以下の相談窓口について、それぞれあてはまるものをお答えください。

回答はこちらに 「1. 事業内容を知っている」は右も回答			
相談窓口	○は それぞれ1つ	○は それぞれ1つ	参考説明
成年後見 支援センター	1. 事業内容を知っている 2. 事業内容は知らないが、 名前を知っている 3. 知らない	1. 相談したこ とがある 2. 相談したこ とはない	認知症や知的障害、精神 障害のある方などの成年 後見制度に関する相談窓 口です。
茅ヶ崎市社会 福祉協議会あ んしんセンター (日常生活 自立支援事業)	1. 事業内容を知っている 2. 事業内容は知らないが、 名前を知っている 3. 知らない	1. 相談したこ とがある 2. 相談したこ とはない	自己決定や意思の表明が 不十分となったときに、 福祉サービスの利用援助 や金銭管理等のサービス を通じて住み慣れた地域 で安心して生活できるよ うに援助を行います。
地域包括 支援センター	1. 事業内容を知っている 2. 事業内容は知らないが、 名前を知っている 3. 知らない	1. 相談したこ とがある 2. 相談したこ とはない	介護保険法で定められ た、地域住民の保健・福 祉・医療の向上、虐待防 止、介護予防マネジメン ト等のほか、 <u>権利擁護の ために必要な援助も総合 的に行う機関</u> です。 茅ヶ崎市内13か所に設 置されています。
相談支援事業所	1. 事業内容を知っている 2. 事業内容は知らないが、 名前を知っている 3. 知らない	1. 相談したこ とがある 2. 相談したこ とはない	障がいのある人の福祉に 関する様々な問題につい て、障がいのある人等か らの相談に応じ、必要な 情報の提供、障害福祉サ ービスの利用支援等のほ か、 <u>権利擁護のために必 要な援助も行う機関</u> で す。 茅ヶ崎市内4か所に設 置されています。

問25 あなたは市民後見人*をご存知ですか。

[○は1つ]

- | | | |
|----------|----------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 名前を聞いたことはある | 3. 知らない |
|----------|----------------|---------|

* 市民後見人：弁護士や司法書士などの資格はもたないものの社会貢献への意欲や倫理観が高く、成年後見に関する一定の知識・態度を身に付けた市民のなかから、家庭裁判所の審判により選任されるものです。

茅ヶ崎市では、社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会に委託し、「市民後見人養成講座」を実施しています。平成28年度から平成29年度にかけて第1期生の市民後見人養成講座を実施し、5人の受講生が修了認定を受けました。平成30年度から第2期生の市民後見人養成講座を実施しています。

7 再犯防止について

問 あなたは、罪を犯した人の再犯防止のためには、具体的にどのようなことが必要だと思いますか。

[○はいくつでも]

- | |
|---|
| 1. 刑務所・少年院・保護観察所などが個々人に応じたきめ細かな指導や支援を充実する |
| 2. 仕事と住居を確保して安定した生活基盤を築かせる |
| 3. 罪を犯した高齢者などに対して、福祉制度の利用を促進する |
| 4. 被害者の置かれた状況や心情を理解させる |
| 5. 犯罪を地域の問題として捉え地域ぐるみで再犯防止に向けた支援をする |
| 6. その他() |
| 7. わからない |

8 地域福祉施策についての意見

問27 あなたは、茅ヶ崎市の福祉全般の取り組みについてどのように感じていますか。

[○は1つ]

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 満足している | 4. 満足していない |
| 2. やや満足している | 5. わからない |
| 3. あまり満足していない | |

問28 茅ヶ崎市がより暮らしやすいまちになるためには、どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。

[○は3つまで]

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 高齢者や障害児者が安心して地域で暮らせる在宅福祉施策 |
| 2. 安心して子どもを産み・育てられる育児支援施策 |
| 3. 地域福祉活動を行うボランティア団体やNPO等への支援 |
| 4. 地域福祉の担い手の確保（養成研修など） |
| 5. 市民のボランティア意識の向上（福祉教育の充実・啓発など） |
| 6. 民生委員・児童委員等の地域の福祉のパイプ役の育成・強化 |
| 7. 地域福祉活動の拠点の拡充（既存の拠点の機能の充実・新たな拠点の整備） |
| 8. まちから協議会や地区懇談会等の活動支援 |
| 9. 介護予防・健康向上のための施策の充実 |

10. 医療・介護施設、福祉施設の充実
11. まちのバリアフリー化
12. 交通の便や買い物環境などの利便性の向上
13. 人権の擁護（プライバシーの確保、問題の早期発見体制の確立）
14. 犯罪対策
15. 防災対策
16. 福祉に関する情報提供の充実
17. 公的機関の連携強化・窓口強化（ワンストップや 24 時間対応など）
18. 地域の個店や商店街のにぎわい
19. その他（ ）
20. 特になし・わからない

問 2 9 身近な地域の困りごとや気になっていること、地域福祉に関するご意見・ご要望・アイデアなどがありましたら、ご自由にお書きください。いただいたご意見等は、今後の地域福祉の取り組みの参考とさせていただきます。

--

アンケートは以上です。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒（切手は不要です。）をご利用いただき、令和6年12月●日（●）までに、ご投函ください。